

2020年8月5日


 お部屋さがしは
いい部屋ネット

「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<栃木県版>」 「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<栃木県版>」同時発表

大東建託リーシング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:守義浩)のグループ会社、大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<栃木県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<栃木県版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<栃木県版>」主なポイント

「街の住みこち」総合トップ5は「しもつがぐん下都賀郡壬生町・みぶまち宇都宮市・しもつけし大田原市・しもつけし小山市・しもつけし下野市」

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	-	下都賀郡壬生町	65.5	0.66	67
2位	2位	宇都宮市	64.6	0.64	1122
3位	1位	大田原市	63.9	0.63	98
4位	5位	小山市	61.0	0.59	266
5位	-	下野市	59.6	0.57	99

回答者数 3,577名

居住地域の満足度について、大変満足:2/満足:1/どちらでもない:0/不満:-1/大変不満:-2という選択肢の平均値でランキングを算出。総回答者数は3,577名で50名以上の回答が得られた自治体が対象。昨年順位は昨年調査時点で30名以上の回答が得られた自治体が対象。

○ 住みこち1位に下都賀郡壬生町がランクイン

トップの下都賀郡壬生町は、ベッドタウンとして住みやすい点が評価されています。

○ 住みたい街1位の宇都宮市が2位にランクイン

商業施設が充実しており、東北新幹線やJR宇都宮線、関東バスなど交通利便性が高い点が評価されています。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<栃木県版>」主なポイント

「住みたい街(自治体)」総合トップは「宇都宮市」

順位	昨年	自治体名	得票数	得票率
1位	1位	宇都宮市	63	3.0%
2位	2位	小山市	10	0.5%
3位	13位	日光市	8	0.4%
4位	9位	鹿沼市	7	0.3%
5位	4位	佐野市	6	0.3%
特にない			1220	58.2%
今住んでいる街			441	21.0%

回答者数 2,096名

県内のみを集計対象とした順位。昨年順位は県内での順位。昨年(2019年度調査時)は県外も集計対象に含んでいます。

○ 住みたい街は、「宇都宮市」が1位

宇都宮市が得票率3.0%と支持を受け、2位は住みこち4位の小山市がランクインしています。

○ “現状肯定派”が主流

「住みたい街は特にない」:58.2%、「今住んでいる街に住み続けたい」:21.0%、合計79.2%と高い比率になっています。

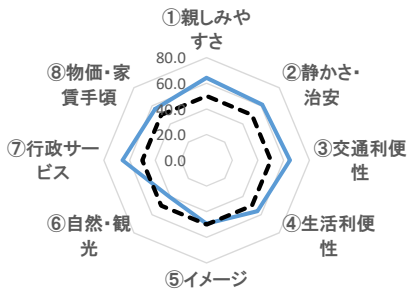
《詳細データについて》

本調査は今回が第2回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照下さい。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース4ページ目記載の問い合わせ先までお問い合わせ下さい。

街の住みこち(自治体)ランキング上位の分析 <総合1~3位>

「住みこちに関する55項目の設問」の因子分析から得られた8つの要素をレーダーチャートにすると、その自治体のイメージが把握できます。基準点(下図点線)よりもどの項目が大きく広がっているかで特徴がわかります。

自治体 1 位 (0.66P:偏差値65.5) 下都賀郡壬生町(しもつがぐん みぶまち)



所長
コメント

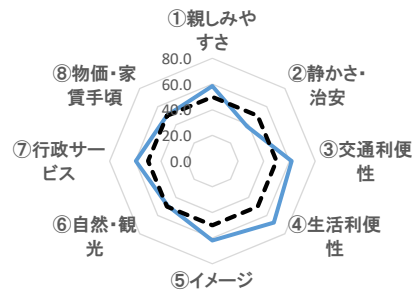
県央南部に位置。県内で最も人口の多い町で、古くは、日光西街道の宿場町、壬生藩の城下町として栄えた町。かつて、おもちゃ工場を誘致して工業団地を開発したことから、「おもちゃのまち」という地名も存在します。



居住者
コメント

- スーパー、駅、学校、病院、公園、高速道路入口が近くにあり、住みやすい。地域のお祭りが40年以上も続いている。子育て世代には住みよい環境。(男性・49歳・既婚・管理職)
- 閑静な場所でスーパーやコンビニが比較的近い。(女性・33歳・既婚・専業主婦)

自治体 2 位 (0.64P:偏差値64.6) 宇都宮市



所長
コメント

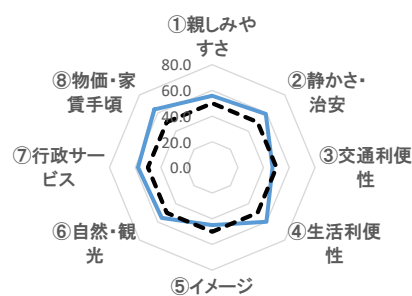
県の中部に位置する県庁所在地で、中核市に指定されています。東北新幹線やJR宇都宮線、関東バスなどが通っており、交通利便性の高いエリアです。近年は餃子の街として有名で、観光客数が増加しています。



居住者
コメント

- 普段は徒歩ですべて完結できる。バス便がとて多く深夜まであるので中心街や最寄り駅へのアクセスが楽。高速インターへのアクセスもよくなるので遠出が楽。(男性・68歳・既婚・無職)
- 公園等施設もたくさんあり、子育てしやすい。駅東地区の再開発が進むので便利になりそう。(女性・44歳・既婚・専業主婦)

自治体 3 位 (0.63P:偏差値63.9) 大田原市



所長
コメント

宇都宮市の北東部に位置。JRの駅や市役所などの各拠点を巡回する大田原市営バスがあり、国道400号や461号などの主要幹線道路が東西南北に伸びています。また、主要幹線道路沿いには様々な商業施設が揃っています。



居住者
コメント

- 学生が多い街なのでバスが発達していて、大体の場所はバスで行くことができる。また、平坦な土地なので自転車での移動もしやすい。田舎の割にお店が多いのも魅力。(女性・20歳・未婚・学生)
- 閑静で自然が豊か。学校の学力もそれなりに高いし、家庭菜園等が借地で可能。(男性・65歳・既婚・無職)

住みたい街(自治体)1位:宇都宮市

- ◆ ある程度都会だし、文化的施設が充実している。(男性・36歳・既婚・事務職)
- ◆ 子育てなどのサポートが充実している。(男性・43歳・既婚・技術・研究職)
- ◆ 交通の便が良い、東京にも行きやすい。(女性・50歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 商業・娯楽施設が充実している。(女性・31歳・未婚・アルバイト)
- ◆ 子供の進学に便利そう。(女性・37歳・既婚・事務職)
- ◆ 適度に発展している。(男性・54歳・既婚・管理職)

街の住みこち(自治体)ランキング〈因子別〉

「住みこちに関する55項目の設問」の因子分析から得られた8つの要素別で、ランキングを集計しています。

- 総合トップの壬生町は、**交通利便性、親しみやすさ、行政サービスの3項目でトップ**。
- 静かさ治安では、那須郡那須町など、**郊外の評価が高い**が、下野市(1位)も上位にランクインしている。
- 総合トップ5以外の自治体では、**那須郡那須町が静かさ治安・イメージ・自然・観光・物価の4項目で上位にランクイン**している。
- 自然・観光では、**リゾート・観光地(那須町・日光市など)の評価が高い**。

〈①生活利便性〉

順位	昨年	自治体名	偏差値	回答数
1位	1位	宇都宮市	67.8	1,122
2位	4位	小山市	62.4	266
3位	3位	佐野市	60.7	180
4位	2位	大田原市	59.8	98
5位	7位	那須塩原市	57.7	190

〈②静かさ治安〉

順位	昨年	自治体名	偏差値	回答数
1位	-	下野市	69.1	99
2位	-	那須郡 那須町	61.7	51
3位	-	下都賀郡 壬生町	61.3	67
4位	5位	那須塩原市	59.8	190
5位	2位	日光市	59.2	132

〈③交通利便性〉

順位	昨年	自治体名	偏差値	回答数
1位	-	下都賀郡 壬生町	64.8	67
2位	-	下野市	62.6	99
3位	1位	宇都宮市	61.8	1,122
4位	-	河内郡 上三川町	60.3	58
5位	2位	佐野市	57.8	180

〈④親しみやすさ〉

順位	昨年	自治体名	偏差値	回答数
1位	-	下都賀郡 壬生町	64.3	67
2位	-	下野市	61.9	99
3位	4位	真岡市	60.7	125
4位	5位	宇都宮市	58.5	1,122
5位	8位	小山市	56.9	266

〈⑤イメージ〉

順位	昨年	自治体名	偏差値	回答数
1位	-	那須郡 那須町	71.9	51
2位	1位	宇都宮市	61.8	1,122
3位	-	下野市	59.0	99
4位	-	河内郡 上三川町	56.6	58
5位	8位	小山市	56.1	266

〈⑥自然・観光〉

順位	昨年	自治体名	偏差値	回答数
1位	-	那須郡 那須町	74.1	51
2位	1位	日光市	65.5	132
3位	2位	那須塩原市	63.3	190
4位	-	芳賀郡 益子町	57.0	60
5位	7位	足利市	56.8	227

〈⑦行政サービス〉

順位	昨年	自治体名	偏差値	回答数
1位	-	下都賀郡 壬生町	65.5	67
2位	-	下野市	65.1	99
3位	3位	宇都宮市	59.5	1,122
4位	4位	真岡市	58.2	125
5位	1位	大田原市	57.9	98

〈⑧物価〉

順位	昨年	自治体名	偏差値	回答数
1位	2位	大田原市	63.8	98
2位	-	那須郡 那須町	60.5	51
3位	4位	真岡市	60.0	125
4位	5位	那須塩原市	60.0	190
5位	3位	下都賀郡 野木町	58.2	58

※回答者数3,577名。自治体は回答者数50名以上の自治体をランキング対象として集計。

調査概要

■ 調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
 - ◇回答者 栃木県居住の20歳以上の男女、2019年度・2020年度累計3,577名の回答を「住みこち」として集計し、2020年度回答者2,096名の回答を「住みたい街」として集計。
 [男女比] 男性48.7%: 女性51.3%
 [未既婚] 未婚33.4%: 既婚66.6% [子ども] なし 39.2%: あり 60.8%
 [世代比] 20歳代13.7%、30歳代24.0%、40歳代25.8%、50歳代20.2%、60歳以上16.3%
 - ◇調査期間 2020年3月17日(火)～4月3日(金) :2020年度調査
 - ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗健(所長)、調査票配布回収:株式会社マクロミル
 - ◇回答方法 住みこちランキングは現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価(大変満足:2 満足:1 どちらでもない:0 不満:-1 大変不満:-2)」の平均値を集計して作成。住みたい街ランキングは、フリーワード・サジェスト(入力された単語をもとに複数の候補を表示する)方式の回答をもとに投票数でランキング。
- ※ 調査は、2020年3月17日から4月3日にかけて実施していますが、「コロナ」に関するフリーコメント記載はほぼなく、コロナによる「住みこち」「住みたい街」ランキングへの影響は、ほとんどないと思われます。

■ 住みこちランキングについて

ランキングは、現在居住している街について、「総合評価」の「全体としての現在の地域の評価」の平均値を集計して作成しています。その他、「住みこち」に関する下記55項目の設問でも、大変満足:2 満足:1 どちらでもない:0 不満:-1 大変不満:-2を選択肢として、回答を得ています。

総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体としての現在の地域の評価 	静かさ・治安	<ul style="list-style-type: none"> ・ 閑静さ ・ 騒音や騒々しさのなさ ・ 治安の良さ ・ 密集地火災の心配のなさ ・ 町並みの綺麗さ ・ 津波の心配のなさ ・ 地盤の心配のなさ ・ 道路の混雑度合い ・ パチンコ屋やギャンブル施設がないこと
親しみやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気取らない親しみやすさ ・ 地元出身でない人のなじみやすさ ・ 地域のつながり ・ 近所付き合いなどが煩わしくないこと ・ 地域のイベントやお祭りなど 	イメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・ おしゃれ、洗練さ ・ 高級感、ステータス ・ 再開発などの将来的な街の発展性 ・ 歩いて生活する良さ、歩行者への優しさ
交通利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線道路へのアクセスの良さ ・ 都心へのアクセスの良さ ・ 高速道路へのアクセスの良さ ・ ランドマークや話題のスポットへの近さ ・ 勤務先、通学先へのアクセスの良さ ・ ゴミ焼却場や産業廃棄物処理場等がない 	自然・観光	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海や川、山などの自然の充実度 ・ 有名観光地や景勝地などの充実度 ・ 歴史、伝統
生活利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店の充実度 ・ 雑貨、花屋、カフェ等の充実度 ・ ファミレス、コンビニ等の充実度 ・ 美容院、酒屋、薬局、書店等の充実度 ・ スーパー、量販店等の充実度 ・ デパート等の大規模商業施設の充実度 ・ 商店街の充実度 ・ 映画館、劇場等の娯楽施設の充実度 ・ バーや居酒屋など飲み屋の充実度 ・ 深夜営業の店の充実度 ・ 郵便局や銀行(ATM)等の充実度 ・ スポーツ施設等の充実度 ・ 病院等の医療機関の充実度 ・ 賑わい ・ スクール、習い事施設の充実度 	行政サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立保育園や児童館等の施設の充実度 ・ 小中学校や塾の教育の充実度 ・ 子供の医療費無料等の充実度 ・ 介護施設やデイサービス等の充実度 ・ 介護保険料等の行政サービスの充実度 ・ 博物館などの文化施設の充実度 ・ 図書館等の公共施設の充実度 ・ 公園や緑地、緑道等の充実度 ・ ゴミ収集の頻度の高さ・粗大ゴミの簡単さ
		物価・家賃手頃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家賃や不動産価格の安さ ・ 物価の安さ ・ 電車、バスの混雑度合い ・ 不動産の資産価値の高さなど

■ 解説者プロフィール



宗健(そうたけし)

大東建託株式会社 賃貸未来研究所長・AI-DXラボ所長 ITストラテジスト・博士(社会工学)筑波大学 麗澤大学客員准教授
 1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長。
 2018年7月より大東建託株式会社賃貸未来研究所長。2020年4月よりAI-DXラボ所長(兼担)・麗澤大学客員准教授。

- ・ 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- ・ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<栃木県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<栃木県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・ 報道関係者向けに、本リリースの集計項目のほかに個別集計結果を提供できる可能性がありますので、個別にお問い合わせください。
- ・ 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。

<お問い合わせ先> 大東建託株式会社 広報部
 TEL:03-6718-9174 メール:koho@kentaku.co.jp